



営農NEWS



半促成メロンの病害虫発生に注意しましょう

ハウス半促成メロン栽培では、果実の肥大期に入り、品質の優れたメロンの収穫に向けて、大切な栽培期間になっていきます。これから収穫期まで、ハウス内の適切な温度や土壌水分の管理などとともに、健全な株を維持していくため、茎葉に発生する病害虫にも十分な注意が必要になります。

メロン栽培で生育の中～後期に発生してくる主な病害虫として、つる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、アブラムシ類、ハダニ類などがあります。各病害は、いずれも多湿条件や曇雨天が続くと多発生し、やや肌寒い（20℃以下）場合は菌核病が、平年～やや高温（20℃以上）の場合はべと病、つる枯病、うどんこ病が発生しやすい傾向があります。アブラムシやハダニ類は、高温乾燥条件を好み、ハウス内や周辺にこれら害虫の寄生植物があると、そこから移動してきて増殖します。

メロンの茎葉が繁茂して、株元や葉裏などの観察が難しくなっていますが、できるだけ丁寧に観察を行い、病害虫の早期発見と発生初期の防除に努めてください。

【防除対策のポイント】

- 1) 下葉や葉の込み合っている場所の葉裏などを丁寧に観察し、病害虫の早期発見に努めましょう。
- 2) 病害虫の発生を確認したら、必要に応じて早期防除に努めてください。薬剤散布の場合は十分量の薬液で、葉裏や下葉にもよくかかるよう丁寧に行うことが特に重要です。なお、収穫前日数に注意して、薬剤を選択してください。
- 3) 薬剤耐性菌や抵抗性の発生を抑制するため、系統の異なる薬剤でローテーション散布してください。

表1 メロンのつる枯病、菌核病、うどんこ病、べと病、斑点細菌病の主な防除薬剤（平成26年4月1日現在）

対象病害					薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数
つる枯病	菌核病	うどんこ病	べと病	斑点細菌病			
○	○	○			ベルコートフロアブル	1,000倍	収穫前日まで / 5回以内
○			○	○	ジマングアイセン水和剤	400～600倍	収穫7日前まで / 5回以内
		○	○		ダコニール1000	700倍 700～1,000倍 1,000倍	収穫3日前まで / 5回以内
○			○		プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫3日前まで / 5回以内
○	○				ロブラール水和剤	1,000倍	収穫前日まで / 4回以内
		○			フルピカフロアブル	2,000～3,000倍	収穫前日まで / 4回以内
	○				カンタスドライフロアブル	1,000～1,500倍	収穫前日まで / 3回以内
	○				スミレックス水和剤	2,000倍	収穫前日まで / 3回以内
			○		ランマンフロアブル	1,000～2,000倍	収穫前日まで / 4回以内
		○		○	カスミンボルドー	1,000倍	収穫3日前まで / 5回以内

表2 メロンのアブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類の主な防除薬剤（平成26年4月1日現在）

対象害虫					薬剤名	希釈倍率	使用時期 / 使用回数	ミツバチ影響日数(目安)
アブラムシ類	ハダニ類	アザミウマ類	コナジラミ類	ハモグリバエ類				
○	○		○		サンマイトフロアブル	1,000～1,500倍	収穫3日前まで / 2回以内	4日
○		○ミナミ	○		ベストガード水溶剤※	1,000～2,000倍	収穫7日前まで / 3回以内	6日
		○			スタークル顆粒水溶剤※	2,000倍 3,000倍	収穫3日前まで / 2回以内	—
		○		○	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	収穫前日まで / 2回以内	2～7日
	○		○	○	コロマイト乳剤	1,000倍	収穫前日まで / 2回以内	—
	○	○	○タバコ		アグリメック	500～1,000倍	収穫前日まで / 3回以内	—
○	○	○	○		モベントフロアブル	2,000倍	収穫前日まで / 3回以内	□
	○				ダニサラバフロアブル	1,000倍	収穫前日まで / 2回以内	□
	○				マイトコーネフロアブル	1,000倍	収穫前日まで / 1回	1日
		○ミカ、ミカ		○	アフーム乳剤	1,000～2,000倍 2,000倍	収穫前日まで / 2回以内	2日

注) ①※印の薬剤は、同系統のネオニコチノイド剤です。連用は避けて下さい。②表中、○ミナミはミナミキイロアザミウマ、○ミカはミカンキイロアザミウマ、○タバコはタバココナジラミ類で農薬登録されています。③ミツバチ影響日数(目安)は、26年版県防除指針から抜粋しました。1日は24時間影響あり、□は翌日導入可、—は掲載なし不明を表します。

農薬を使用する際は、ラベルに記載の登録内容、使用法、注意事項などを確認し、飛散に注意して使用して下さい。



生産資材部 営農企画課

電話：029-291-1012 FAX：029-291-1040